狂俳教室　吟行会（常滑）作品

短歌

古の姿を見せる煙突に
　往時の栄に想いを馳せる　　大村　浩嗣

大甕に絵付のごとく風の筆
　紅葉を散らす焼き物の里　　渡邊美智代

晴れ渡る常滑の道散歩する
　壷の歴史を聞いて豊かに　　南　比左子

俳句

折　トコナ　　常滑の古窯の歩みななかまど　　大村　峯子

折　トコナ　　土管がめ骨壺となり夏過ぎぬ　　田中　純子

折　トコナ　　突然の木の葉散る風永田町　　藤田　孝博

狂俳

秋　桜　　乙女の様に野を染める　　青木　康男

秋　桜　　さやかに揺れて風を知る　　秋葉　愛子

秋　桜　　倒れつつなお野を飾る　　鈴木　和恵

散　歩　　心地良い風ほほなぜる　　山内　和子

散　歩　　廃炉傾きちちろ飛ぶ　　北中　祥子

散　歩　　爽やかな朝日をあびる　　鈴木　裕司